

警城時報

福島石城郡平町編者
印刷 福島石城郡平町新橋町十四
電話 三三三三
發行 福島石城郡平町新橋町十四
電話 三三三三
郵政 福島石城郡平町新橋町十四
電話 三三三三

引越費六千円で 平署愈々舊郡衙へ

あす中村警察部長視察
夏までには實現

平警察署は愈々六千圓の引越第一小學校に開き各自の研究越賃をかけて元石城郡役所に移發後石城郡各小學校全体を通過する事になったが、舊郡衙する圖書教題の配當表を作製しには二階もなければ地下室もな
十七日は午後一時から警城中學に被疑者を調べる際秘密が他に校近藤教諭の講習があつた。
漏れるおそれがある平署刑事係の方から陳情がありその旨警察部に報告したので十九日中村警察部長は平町に元郡役所の建物を詳細に調査する事になった。平警察署の移轉で困つたのは元石城郡役所に事務所をおいて石城郡農會、石城販賣利用組合、石城郡養蠶同業組合、鯨川、小川、愛谷各江筋組合、石城産馬畜産組合、濱三那木炭同業組合、平穀物検査所等の団体で之等は目下引越し先きを物色中である。

中須賀道路落成祝賀會

功勞者表彰

四倉町中須賀道路期成同盟會

石城郡第三方面青年團長會議は十八日午前十時から平第一小學校に開き三月十日陸軍記念日に總集會を開く件に就て協議した

高野範士を迎へ

警城劍道會發會

劍道型の實演

網領
一、忠君愛國は武士道の本領、常に心身を鍛練し義勇奉公を旨とすべし
二、禮儀を保ち信義を重んじ常に實實剛健の氣風を養ふ事に努むべし
三、和衷協同國家の中堅たるの實を舉ぐ事を期すべし

在郷軍人總會

石城郡在郷軍人分會では来る三月十日陸軍記念日當日平町松ヶ岡公園に於て式典を執行し後總會を開く。

圖畫主任協議會

石城郡内各小學校の圖畫主任の協議會は十六日、十七日の兩日

青年總會

石城郡第三方面青年團長會議は十八日午前十時から平第一小學校に開き三月十日陸軍記念日に總集會を開く件に就て協議した

第三方面

石城郡第三方面青年團長會議は十八日午前十時から平第一小學校に開き三月十日陸軍記念日に總集會を開く件に就て協議した

築具徒弟表彰

平町築具指物商組合では十七日午前十時から平町役場に於て優良徒弟として左の二名を表彰した。
▲平町五丁目鈴木方鈴木定雄
▲平町田町遠藤方遠藤正四

産馬評議員會

石城産馬畜産組合評議員會は十八日午前十時から平町元石城郡役所に開き昭和四年度豫算一萬二千六百圓を協議した。

坑夫組合

日本坑夫組合常磐地方聯合會で十七日午後五時から内郷村大字綴廣瀨貞氏宅に於て常磐地方

福清の藝妓が

盲目の一家に同情

金と餅を恵む

小名濱町字明神下按藤草野徳三圓の月給で女中に住み込み此の郎(四一)は二十年前に盲目の妻五圓が一家の生計を立て、居たを迎へ夫婦共稼ぎをして生活をのたが、何處までも徳三が始めた頃には、それでも幾分余郎に無情である運命はまた子を始めた後、其の後の子供が生れ病廢に取つかせてしまつた、勸める事出来なくなつたため、主家を迫はれ、むき苦しい自家手當不十分で他界し妻は不治の病に苦しむ身となり長女のま子(一七)が平町の飲食店に月五

提灯をつけた泥棒

テレかくしに

十五日午後十一時頃平町仲町間町しを行つたため今度は山傳ひに地内を「こんばんは」といふ提灯平町に逃げ神谷村の實家に立ちをつけて来た男とバツタリ出調中である。

洗濯組合

徒弟表彰

平町西洋洗濯組合では十七日の優良徒弟を表彰した。
▲搔摺小路海老原方海老原勇
▲白根町廣瀬重雄▲四丁目宮永方宮永贊夫▲一丁目永澤方永澤勇四郎▲大沼勝治▲四丁目永山方上達野好行▲四丁目伊藤方伊藤眞一

養鷄界の大發明

飯野の佐藤氏が石城郡飯野村上荒川佐藤専一氏は縣下に於ける養鷄事業の先覺者として事業の普及發達に少からざる功績をなして来たが現在二千羽の鷄を飼育し相當の成績を擧げて居る同氏は更に従來行轉手松崎一郎(二四)ならびに平町二丁目尾子自動車運轉手古市敬治の兩名は自動車事故續出の弊化温源を發見した、此新發月間平署より就業停止を命じら

平町紺屋町

吉田眼科院
電話六八番

夫婦氣取り

氏名詐稱で檢舉
柝木縣宇都宮市古物商宮澤由太郎(三七)は去る十六日から福島

營業停止

運轉手二名
平町才地小路松崎自動車運轉手古市敬治の兩名は自動車事故續出の弊化温源を發見した、此新發月間平署より就業停止を命じら

營業停止

運轉手二名
平町才地小路松崎自動車運轉手古市敬治の兩名は自動車事故續出の弊化温源を發見した、此新發月間平署より就業停止を命じら

野趣満々

四倉火打合ひ

奇抜なる年中行事として昔から少からず地方人の好奇心をそそつてゐる石城郡四倉町の火打ち合ひは来る二十二日の舊正月十三日から三日間に亘り宵から同町海岸波打際において新町組、中町組が境川を隔て、相對峙し燃えさかる薪を投げ合ひ火龍間に躍るの壯絶!!といはんに寧ろ頗る氣味の悪い接戦を試み觀衆をして手に汗を流すのが毎年の例である。合戦は第一夜は大体の陣容を整へる位に止まり第二夜に至つて最高潮に達し平町その他附近各町村からの人出で大賑ひを呈する、その筋の取締その他により年々その特色の薄れゆく傾嚮はあるが古い記録によると

この時幾ヶ所となく薪を積みあげ盛んに火を焚く、斯くとも見る間に西岸より黒布に面を包みし幾個の壯漢が紙袋被りし猫の如く尻を向け合ひつゝ逆進す、その間に火の燃えつゝある薪を取りて敵を以て投げて合戦に突入す、火のつきたる薪の晴空に閃々として左右上下に飛交ふ美観はたさるるにものなしい、これがため眼を失ふもの、眼輪を割るものさへ出来るが却々彼等は神の思召しに叶ひたるものとして無上の光榮なるかの如く心得をり、たまたまその負傷者に向ひ慰安の詞を述べると、あれば非常な立腹すと(中略)勝ちたる組を以て大漁あるものとなし大に祝宴を張るなど何處までも無邪氣なり云々など記されてゐる程で地方稀に見る原始的の野趣に満ちた行事であるが恰も良し本年の當夜は最も見るべき中の二十三日が開放された日曜を明日に控へたる土曜日に相當し

てゐるので学校の生徒や勤め人などの觀戰で一しほの賑ひを豫想された。

ハガキ集

(投書歓迎)

▲綴の驛員さんは乗客に不親切でないでせうか、切符買ふ時「平迄」八錢なくて十錢出しますと釣銭が無いと言つて賣りません、其爲に汽車に乗る事が出来ず困る方が妾の外に日に何人有るかわかりません時々釣銭いらぬからと言つて買ふ方を見かけますが、驛では毎日どうしてですか。妾は赤銭の用意してはしんど思ひます(乗客が釣銭のいらぬ様くないのが悪いかもしれませぬがね)(一女労働者投)▲某校の女先生は異性と始終終始策してゐますが自分から誘つて歩きださるんですよ(歩つた先生)

驚いた!!!

こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

時報文藝

或る女を憶ふ

彼女が戲々として指折り數へて待つたのは、鎮守の祭と入學の日ならむ。
彼女が人知れず指折り數へて待つたのは、彼と密かに語り合ふ約束ありし宵ならむ、そしてまごころかなしい新婚の夕ならむ。
彼女がいだかれし手に思ひし人の、可愛い愛児の生れる頃、人の母となるはにかむ思の頃ならむ。

十五日替り公開

大帝キネマ特作
美男市川百々之助出演
愛戀 獄 全十卷
東良之助、久野あかね助演
マキノ超特作
秋篠珊次郎監督 月形映畫
名劇十士形陽侯主演 天野一
及一、高松錦之助、小宮一
晃、港明子助演

首斬同心

ニューナイテッドアークス社
社超特作ダグラス・フェア
バンクス主演

怪傑ゾロ

近日上映 南光明、五月信子
壓迫に對する擁護者!そこには何日も血みどろの闘争

△共同存共 △ 瑞共ト存共△
融室ノ易韻△ 蓄貯ノ味趣△
堅ト意誠△ 會商無誤△
内 際△ リア所取扱一所ル至△
一ヶ下込申モテ時何△
スマリ業ヲ發售スニ絶

鳥季御料理
よせなべ類
天 井
仕出しは迅速配達致します
平町南町平館隣り
鰻 魚 菜
蒲 燒
電話四二四番

磐城共濟病院組織

本院醫學部
院長 醫學博士 難波 波
副院長 醫學士 五十嵐 雄二
内科部長 醫學士 中西 林藏
外科部長 醫學士 鈴木 憲
外科部長 醫學士 鈴木 憲
毎日曜手術 醫學博士 鈴木 憲
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
顧問 醫學博士 川添 正道
主任 醫學博士 難波 波
本院主事 賀 澤 忠 治 蕃 睦
本院主事 賀 澤 忠 治 蕃 睦

三益玉炭のお奨め

◎無煙無臭デ火付が早ク、火持チ良ク、火力が強く、日常ノにやきニハコナ便利ナ品ハアリマセン。
◎ソレデ値段ハ大變オ安ク、木炭ノ三分ノ一デ充分間ニ合ヒマス。
◎ドンナニ喰はずきらいノ人デモ一度使へバ必ず御氣ニ召スノガ此ノ玉炭ノ特長デス。
◎値段ハ壹箱金貳圓個數ハ約八百個内外
◎御申越次第見本持參御覽ニ供シマスカラ御申越下サイ
平 驛 前
電話三三七
阿部石炭商店

靴とカバンは

福山に限る
平町役場前 福山支店

自慢のお菓子

經濟と實用を兼ねた一等品としての自信を誇る弊社製のお菓子は御家庭用に!!御進物用に!!!
▲龍燈あられ ▲時雨の松
▲名物厄子豆 ▲菊の友
▲磯のの花 ▲マロンケーキ
▲菫せんべい ▲パン粉各種
市内各菓子店で發賣...是非御愛用を願上ます
平製菓株式會社
電話三六〇番

市原病院

平町田町(電話二四四番)
内科、小兒科 市原 卯太郎
外科一般、婦人科 市原 陸郎
花柳病科 市原 三三男

◎躍進!!!
新發賣の品質優秀なる
イワキ石鹼
半打入五十錢
聯合賣出し中は二箱に對し福引券を差上ります
平町 阿部石炭商店
電話四二四番

最新滋強
回春劑
適應症(腦神經衰弱、ヒステリー、生殖不能、陰萎遺精、體力増進、新陳代謝等)
專賣所 平町 山野邊藥局
五丁目角